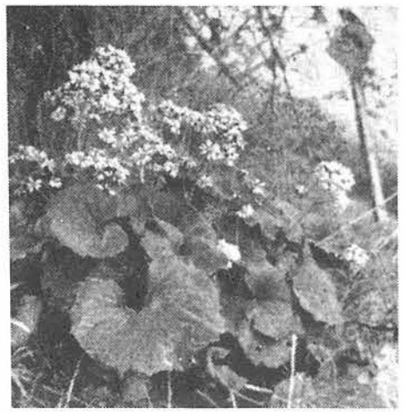
町花「つわぶき」で町づくり

お知恵拝借

つわぶきの利用法について、「私は今まで○○○していたでも、「○○○してはいかが？」の思いつきでもよい。三人よれば文珠の知恵で、津奈木町民六千人が一人ひとりが考えたら、すばらしいよい知恵が生まれようではありませんか。どうぞお知恵を……。

つわぶきだらけ



津奈木は山だらけ、山はつわぶきだらけ、自然に生えているものを採っただけでも莫大な量です。まして畑の周りに植えたり、広い畑に肥料をやって栽培したら、どれだけの量になるか想像もつかない。津奈木の里はつわぶきの里。

食用

つわぶきは食用が一番多く利用されているようだ。だからあなたも、大なり小なりの御経験をお持ちでしょう。どういう食べ方をしていますか、違った方法だったらその秘伝をお教え下さい。

良い食品を津奈木の名物としてうんと作りたいものです。

観賞用

つわぶきの花は野趣味があって、あたたか味があって、かわいらしい。葉も、てらわず、かざらず、ぼうようとしてかわゆい。鉢に植えて他の花と一しょに置いても決して他の花に見劣りはしない。眺めていると、田舎にいるやすらぎを感ぜずにはいられない。

薬用

葉をあぶって腫れものに貼るとよいとか、煎じて飲むと○○にきくとか聞けば、あの食うて美味いものが、そんなに別な効用があるのかと驚ろく。そんなご経験をお持ちの方は、その実際についてお教え下さい。手近にある貴重な薬として。

植物学より

本州石川、福島県以南および四国、九州に分布し、海岸付近にはえる多年草、園芸品が多く、庭にもよく植えられる。花は秋、70㎝に花茎がのび径3～6㎝の頭花がつく。和名は、フキに似て葉は光沢があるのでツヤブキの転訛といわれる。食用、薬用に供する。

（原色牧野植物大図鑑より）

公民館まで

山登りして岩間もる岩清水を、大地とキッスするようにして飲むのは大へん。つわぶきの葉をコップのようにして、掬うて飲めば味はまた格別、そんな利用法は外にありませんか。つわの葉で尻拭うはダメです。

お知らせ下さるときは、お電話なり、紙にかいたものなり、おついでに立寄ってお話なりなさって下さい。

（岡松　壮）

一言

二月上旬日本列島凍りづけの或る日、熊本で所用を済ませ車中の人となる。窓外は激しい雪、同乗の女高生が一斉に、ゆきやこんこあられやこんこ、と歌い始めた、私もつい誘い込まれ小声で口吟んでいた。ある駅で雲の切れ間から淡い太陽の光が……おてんとう様早く顔を出して……北風の意地悪と心の中で叫んだ刹那、何年か前先輩の師に教わった事のある、次の文句が脳裏に浮んだ。

日曜日　お日様に感謝する日
月曜日　お月様に感謝する日
火曜日　火に感謝する日
水曜日　水に感謝する日
木曜日　木に感謝する日
金曜日　お金。又は金属に感謝する日
土曜日　土に感謝する日

物質文明が進んで機械に支配されて忙しい毎日の現代でも大自然と人間のつき合いの糸は切れる事がなく学ぶ点が多い。

つい先日下校の小学生10人余りを水平線への落日をバックにシャッターを切っている青年を見かけた、自分の趣味でもあり又都会に就職している弟に四季の様子を写して送っているという、何と素晴らしい兄弟愛でしょう。

大自然に感謝する心、近隣と和し祖先を敬い円満な家庭を築く、社会に於ける相互扶助の精神は子供の時からうえつけておきたいものです。

（O）

津奈木

発行所
津奈木公民館
芦北郡津奈木町
電話（代表3111）
印刷所　旭印刷
電話（水俣）③4101番

198人が健脚競う

第6回体力つくりマラソン大会

去る三月四日、絶好のマラソン日和に恵まれ、小中学生及び一般男女一九八名の参加により〝第六回、体力つくりマラソン大会〟が開催された。開会式は、B&G海洋センター前で行なわれ、来賓祝辞で六車町長よりチビッ子たちの中から将来日本のマラソン界をささえる瀬古選手や宗兄弟選手あるいは増田選手のような優秀な選手が生まれることを期待します。力いっぱい頑張って下さい。と激励された。午前十時、グラウンド正門前をスタート、沿道には応援にかけつけた父兄や友達から盛んな声援を受けながら健脚を競い合った。

レース終了後は、表彰式が行われ、上位入賞者には、それぞれ賞状と盾が授与された。また完走者全員に参加賞と記録証が贈られた。

成績は次のとおり（敬称略）

〔一般男子の部10K〕
①新立芳郎②宮嶋弘行③藤原審二

〔中学生男子の部10K〕
①竹本昌広

〔一般男子30才以上の部3.4K〕
①新立　広②吉野泰市③川野又男

〔中学生男子の部3.4K〕
①田村陽一②松田　猛③森山賢一

〔一般女子中学生以上の部3.4K〕
①藤井眞子②澤田真紀子③深水亜由里

〔小学生男子の部3.4K〕
①豊田英一②石田祐輔③野崎宏光

〔小学生女子の部3.4K〕
①佐々木和泉②浜田美恵③福山康代

最近職場又は親子でジョギングが増えて来ています。健康づくりにあなたも始めてみませんか。

⊙ジョギングの正しい走り方!!

走り方は人によって違いますがストライド（歩幅）は無理せず自然に、足の裏全体で地面をけり、腕や首、肩の筋肉は緊張させないように、全身をリラックスさせて呼吸を自然に行い走りましょう。

元気いっぱい珍プレー！

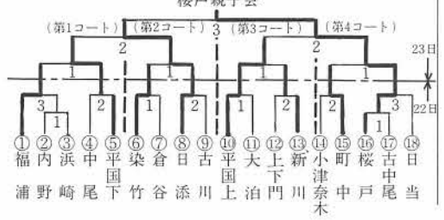
母子ビーチボールバレー大会

第3回B&G竣工記念母子ビーチボールバレー大会が去る2月22日、23日の2日間、午後7時半からB&G体育館で開催された。

参加チームは、昨年度より多い18チーム。抽選後、さっそく開会式、競技は、地区対抗戦で、1セット子供チーム、2セット母親チーム、3セットに入ると混合チームでそれぞれ行われた。試合が開始されると、館内は、割れんばかりの熱気につつまれ、声援が飛びかう中で、好プレーが展開された。各チーム共、昨年度より技術面で進歩が見られ、珍プレーも続出。終始熱戦が繰り広げられた。結局、桜戸親子チームが練習の成果をはっきして昨年につづき2連勝を遂げBG優勝杯を獲得した。

なお、結果は下記の表のとおり

母子ビーチボールバレー大会組合わせ表（結果）



“みんなで はいろう” スポーツ傷害保険

現在、加入されているスポーツ傷害保険は、3月31日をもって有効期限となります。4月1日から新規加入しなければなりません。

＊早目に手続きを済ませましょう。

保険料は五十八年度と同額です。子供会、青年・婦人・老人団体又地域単位、クラブ単位等で10名以上のグループでご加入になれます。

特に、今後、海洋スポーツに参加希望の方は、是非加入下さい。なお、保険手続き等の詳細については、町教育委員会又は海洋センターまでお問い合わせ下さい。

婦人ビーチボールバレー大会

熊本に三十九年ぶりの大雪を降らせた寒波もようやく去って、寒さも少し緩んだ、二月十八日の夜、婦人会主催の地区対抗ビーチボールバレー大会が、BG体育館で行われた。大会は、午後七時半から四コートで試合が始まり、太目の身体、細目の身体がぶつかり合い、体育館に喚声がこだまして、会員同志、大いに親睦を深めた。オコタにかじりついていた毎日から、久し振りに体育館で身体を動かした訳ですから、気持ちは十分なのですが、手足の方が思う程は動かず、あちこちで珍プレーが続出、楽しい大会となりました。

優勝戦は、昨年優勝した染竹と倉谷Cチームで争われ、実力互角の熱戦で、フルセットにもちこまれ、最後は、23対21で倉谷が体力差を見せつけ、優勝を飾った。

結果は次のとおり

優勝　倉谷Cチーム
二位　染竹チーム
三位　上下門チーム
三位　倉谷Aチーム

B&G 海洋クラブ員募集

現在、海洋センターでは、五十九年度の海洋クラブ員を募集しています。

⊙申込資格　本年度実際活動を希望されている者で町内の小中高生の男女並びに大学一般の男女

⊙申込方法　所定の加入申込書に三百円を添えて海洋センターへ

⊙特点　クラブ員になると夏休みに実施される「児童の船」「少年の船」「若人の船」等海外体験航海の研修会に参加できます。

又、クラブ員には、各海洋スポーツ教室の案内を行うと共にカヌー、ヨット、カッター等の舟艇器材の利用料金が半額で使用できます。特別強化練習等を行い、B&G九州ブロックスポーツ大会（59年度は長崎県で実施予定）の町代表選手になることもできます。

青年教室に参加して

農添　ひとみ

今回の青年教室は、鳥居整備工場において、「かんたんな自動車の修理のしかた」でした。

短い時間でしたけれど、私達、特に女の子にとっては、とても貴重なものだったと思っています。

ジャッキをはめる所さえも知らなかった私が、一人でもタイヤ交換ができる、という自信を持つ事ができたのです。これだけでも出席した意味が得られたと思います。それに、他にちょっとした故障の原因等、点検の仕方など判りやすく説明してくださいました。

おかげで、車で遠出をする事に少しだけ、ほんの少しだけですけど勇気がでてきました。

鳥居さん、そして青年教室を計画された方に感謝しています。

ありがとうございました。

資源を大切にする運動 県民大会に参加して

計画性をもって

去る一月三十一日熊本市民会館にて、県下の主婦、青年団、その他一般約三百人参加のもと、県福祉生活部長、県教育長の来賓挨拶のあと「今後の経済動向と国民生活」と題して、熊本商大教授有田一郎先生の講話がありました。

いま長期的不況や低成長時代にはいって、景気回復もあまり期待出来ない、そんな中で家計を預る主婦も大変です。給料は余り上がらない、預貯金はめべりしているのが現状とのこと、そのため家計は火の車になりかねない、一方、街に出て店内に入れば、スーパー百貨店の売り込み合戦も一段と厳しく、商品売場担当者は、その道では「プロ」、皆さん方は「アマ」、プロに負けない様、勉強努力することが必要であり、衝動買いして、あまり、着もしない多くの衣服がタンスの引き出しに眠っていて、あけたら飛び出して来た、という経験をお持ちの方も沢山おられると思う。と話されると会場から笑いがもれました。

人が買っているから、持っているからではなく、いま本当に必要かどうか、無駄はないか等よく考え、計画性を持って上手に生きたお金を使う事が大切であることを学びました。

その後、省エネ省資源に取り組む四市町の事例発表に移り、先ず熊本市では、各家庭から出る小さなむだ、テレビ、電気の消し忘れや節水等に家族の協力を呼びかけ、成果をあげたこと。

荒尾市では、資源ゴミを回収し収益金は校区ごとに還元、その外ゴミの再資源化や減量化を推進、自分達の街をきれいにする運動。

出来ることから実行を

一月三十一日、熊本市民会館に於て、小雪の中、各市町村、各数の参加者があり、熱気ムンムンの中で始まりました。

有田先生の講演の後、四市町の事例発表

1、家庭生活における省エネ実践（熊本市）

2、冠婚葬祭の改善（鹿北町）

3、資源ゴミのリサイクル（荒尾市）

4、衣類の再生利用「コスチューム　ショー」（新和町）

鹿北町の冠婚葬祭の改善では、改善結婚式の模様がスライドで発表されたが、会場や料理、雰囲気等、津奈木の場合より質素に思えました。今では業者にたのむと、何から何まで準備して貰えるし、各自世話や準備をしなくてはならない改善結婚式は、今後の課題であるとのことでした。

最後は新和町の青年団による、家の中に眠っている布地やシーツ等利用してリフォーム、世界の民族衣装を自作自演によるファッションショー、色とりどりのライトとかろやかなリズムにのってルンルン、チョッピリ、リズムと合わずに微笑ましいシーンもあったりして、会場から、かけ声やはく手かっさいで幕をとじました。

若い人達に負けず、私達主婦もタンスの片すみを整理して、バッチワークのクッション、コタツかけなど、ぜひ作ってみようと思い会場を出ました。小津奈木　松永

鹿北町では、公民館を利用して冠婚葬祭の改善により経費の節減が出来、好評とのこと。

新和町では女子青年団員による「衣類の再生利用（コスチューム　ショー）」を披露、古着やシーツ、カーテン等を利用、各国の民族衣装に身を包み軽快な音楽のリズムに乗って登場すると会場からさかんな拍手で、みごとな出来ばえに私達主婦も若い人達に負けず頑張らねばと思いました。

最後に「不用品の有効利用に努める」等の大会宣言文を採択し閉会致しました。

新川・元村

新刊書紹介

本と友達になって見ませんか

◎小説関係

マリコ（柳田邦男）シルクロードの旅（陳舜臣）輝ける碧き空の下（北杜夫）霖雨の時計台（西村寿行）午前八時の男たち（城山三郎）十万分の一の偶然（松本清張）水郷から来た女（平岩弓枝）幸福（瀬戸内晴美）おしん「奉公篇」「結婚篇」「流浪篇」（橋田寿賀子）生きていく私「上巻」「下巻」（宇野千代）四季奈津子「上巻」「下巻」（五木寛之）二つの祖国「上巻」「中巻」「下巻」（山崎豊子）伽羅の香（宮尾登美子）誘惑・森瑤子）嫉妬（森瑤子）真紅なバラを37本（高橋穏世）スチュワーデス物語（深田祐介）情感の海（富島健夫）わが青春わが放浪（森敦）帰りこぬ風（三浦綾子）自我の構図（三浦綾子）あうん（向田邦子）旅路「上巻」「下巻」（池波正太郎）　他

◎随筆関係

無名仮名人名簿（向田邦子）女が別れを告げるとき（落合恵子）巴里の空はあかね雲（岸恵子）わたしの茶の間（沢村貞子）島で暮す（灰谷健二郎）わたしの三面鏡（沢村貞子）ちょっと贅沢な女の楽しみ（森田麗子）わが青春に出合った本（三浦綾子）ロマンチックサイエンス（楠田枝里子）　他

◎歴史関係

熊本歴史散歩（荒木精之）歴止散歩事典（井上貞光）福沢諭吉（岩井護）新熊本の歴史六～九　他

◎ルポルタージュ関係

死者たちのメッセージ（トーマス野口）教育委員日記（俵崩子）冒険家の食卓（CWニコル）　他

◎娯楽、その他関係

人に好かれる人になる一日一訓（鈴木健二）水俣の灯（藤野幸平）おばあちゃんの家事秘伝（赤木春恵）第五世代（エドワード）現代文章作法（鈴木健二）人を動かす（Dカーネーギー）捨ててこそ得る（花山勝支）一切は空（平田精耕）こころの開眼（松原泰道）

町誌こぼれ話

斉藤　治

郷土誌編纂上のこぼれ話なし（一）

私共編纂委員は委員長の岡松先生を中心として外七名の八名で構成する委員会で町長の御委嘱を受け週に一回定めた日に会合し既に五年の歳月を経過しています。

町民の皆様方から「委員は何をしているのか。」四年五年と年月を重ねてまだ新らしい郷土誌として発刊の話しもないが、と関心のあるなしに拘わらず意に留めておられることは当然ですから現在どのような経過・進捗にあるかの一例を申し上げるものです。

旧芦北地域は七十%以上が山林で特に津奈木は七十一%以上が林野ですから、生命産業である米の生産を計画するには、四十粁離れた八代以北か、三十粁離れた出水平野か大口の平坦部しかなく、源平の戦乱代から天下に君臨する程の権力者が、敵襲に不安のない城を築き大軍を常駐して領分の安泰な備えをなすには対応できる食料の需給に固定的不安のないこと、これには、広い平坦地と水に恵まれ海に近く、海運の便にも不安のないことといった自然条件に調和が取れていることで、津奈木の場合権力者の根城として定着できるものが見当らないところから、千五～六百年前より明治の御代に到る長い世代に及び学者や専門家の間で、津奈木を主体とし中心とした史学に関する学説も記録も尠なく、仏像や観音像といった御身体も神仏混交の信仰上精神的世代の推移の象徴として郷社や寺院に又は仏堂に御本尊として保管されている程度で、津奈木は隣接する偉大な権力者間における交戦時又は交易上径路としての陸路に或は海上輸送上の径過地として利用されたに過ぎないものでありました。

こうしたことから、委員会としては集合を最高度の効率的会議又は集合の場面でしか得られない貴重な各自の持てる識見の結集を生み出すものであります。（以下次号）

十一面観音像
（蟻川家所蔵）

女子青年団員紹介

吉野幸代さん（大泊）

先日、えびす祭で踊ったんですけど、初めての体験で終わった後は何んとも言えない感じでした。

今は久しぶりに〝やった〟という充実感でいっぱいです。たとえどんな小さなことでも自分を忘れるくらい、ただひたすらに打ち込めるものを持てたことは私にとって大きな喜びでした。練習していた時間があいて、何となく自分の時間が長く感じる近頃です。

教えて下さった先生、大泊支部の皆さん本当にありがとうございました。

※初めて踊ったそうですが、初めてとは思えない踊りと舞台なれ、それにとても着物が似合うお嬢さんでした。（青年団広報部）

短歌へのお誘い

町ではさきに町の花、町の木、鳥として「つわぶき」「すぎ」「やまどり」が決定し、町報「つなぎ」に発表されました。（五九年一月一日付第二一六号）これに応じて写真や杉の銘木、山鳥の剝製などを展示し、町のイメージアップをはかる企画もあります。

文芸部ではこの展示品の讃歌を募集し、優秀作品を展示品と共に供覧したいと思います。作品は原稿紙または便箋紙で一人二首以内（俳句は別紙で二句以内）とし、町教育委員会まで出して下さい。〆切は四月十五日、〆切後初の短歌会開催の予定です。多数の御出席を期待しております。

参考のため、有名人の作品を紹介します。

立ちどまり子にもをしへて仰ぐには、さびしきかなや杉の木の花　安永信一郎

足曳の山鳥の尾のしだり尾の長長し夜をひとりかも寝む　（百人一首）

石蕗の花二三片づつ缺けにけり　（漾　人）

落つ雨にすぐ掃きやめぬ石蕗の庭　（汀　女）

短歌

小嶋正弘選

いみじくもその人柄のしのばるる名立たる人の書きしふみかな　古人曰く腹八分に病なし老いてますますこの語身にしむ　鳥居　保

冬の陽の落ちて夕づく小山田に小鳥せわしく友と呼び交う　寒梅の蕾日毎にふくらむを待てばもどかし春のおとずれ　片岡　真代

久々に孫を抱きて眠る夜のいのちいとおし肌のぬくもり　病癒え静けき窓辺あたたかくたのしみ人のセーターを編む　白浜美和子

病み臥してやさしきナースのひと言に心和みて腕を托しぬ　浦田　和則

美しき冨士に別れを惜しむごと車はゆるくうごきそめたり　新玉の年を迎えてめでたけれどわが老いゆくは淋しかりけり　柳迫いづも

美しく老いてゆたかにさわやかにいのち生きなむ年あけにけり　わが余命いくばくならむ残る生を思えばひと日暮るるに早し　小嶋　正弘

俳句

長々とわだちはつづく雪の道　日だまりや孫のおもちゃの忘れもの　鳥居　保

北風に芒穂まねく無人駅　丘の上南枝にはやき梅一輪　まよ

七いろに光る朝露枯おばな　しらさぎが落穂あさりて師走かな　浦田　和則

氷雨降る梅の小枝に光るつゆ　風花や天の障子の隙間より　星　光

肥後狂句

堀　双岳選

着順

はかどらん　娘にや彼氏がおるごたる　廻れ右　せっかく是処まで来たもんの　雲波

はかどらん　気持ばかりが先走る　廻れ右　今度ァ一からやりなおし　白波

はかどらん　年ァとるもんじゃなかぞ嫣　廻れ右　逆に廻った左利き　伊藤行雄

はかどらん　コンピューターに書かせんと　廻れ右　やっぱ津奈木がいっちよか　拙者

廻れ右、まァだ親父がおずうどる　はかどらん　寝とろごたる二日酔　双岳

次の笠

なんもかんも。丁度よか。一笠二句宛。四月二十日まで。公民館へ

狂句初心者へ（選後）

肥後狂句は、笠（題）の下の七五、で字余り字不足のないように工夫するところに苦労と面白味があります。チャ、ヂァなどの二字は一字にかぞえてもかまいませんが、語呂をよくする事が大切です。